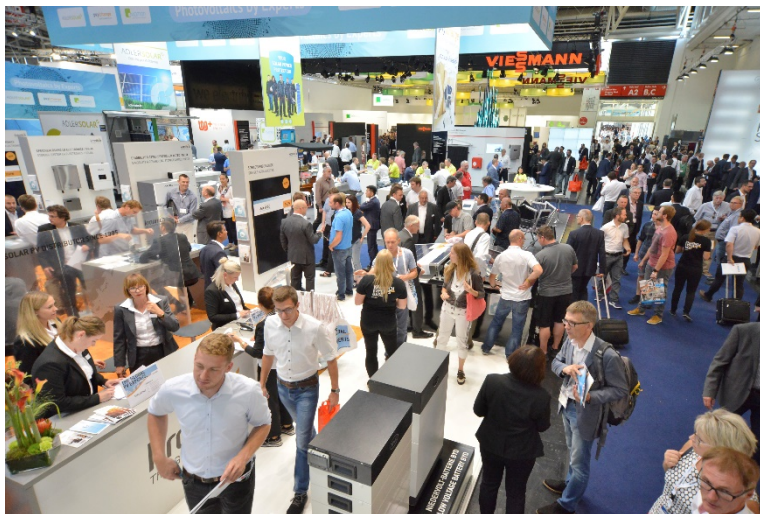


プレスインフォメーション

2018年6月20日-22日 ドイツ・ミュンヘン見本市会場

THE SMARTER E EUROPE 2018: ミュンヘンで新エネルギー世界の会合が開かれる



2018年6月25日、ドイツ・ミュンヘン / プフォルトツハイム

6月20日から22日までの3日間、86,000平米の展示スペースに、1,177社が出展し、155か国から約47,000人の来場者を迎えた「The smarter E Europe」のプレミアは大成功を収めた。

Power2Drive Europe と EM-Power という新しいイベントを盛り込んだ「The smarter E Europe」は、intersolar と ees Europe の2つの主要なエネルギー見本市を、今年初めて合同開催させた。この新しいエネルギーソリューションを強化するためのイノベーション・ハブは、再生可能エネルギーから、分散化、デジタル化、電気、暖房、モビリティセクターのカップリングまで、エネルギー世界の中核となる課題に注目した。革新的なビジネスモデルや先駆的なプロジェクトが幅広く紹介されただけでなく、同時開催の会議ではこれらの課題がより掘り下げて検証された。

3日間にわたって、ホールは終始賑わい、出展企業関係者・来場者・パートナー間は高揚した雰囲気にも包まれるなか、「The smarter E Europe」のデビューは成功裏に終えた。その理由は何か。再生可能エネルギー市場は世界的に急成長を遂げている。2017年、世界で再生可能エネルギーによる発電所の開発に投資された総額は、3,100億米ドルだ。それに比べて、化石燃料と原子力への投資は、REN21のRenewables 2018 Global Status Reportによると、145億米ドルだ。昨年、太陽光発電の98GWを含む約178ギガワット（GW）の再生可能エネルギーによる発電設備が新たに設置された。

この積極的な動きは、主に価格下落が後押ししたものであり、引き続き好調な流れとなっている。このエネルギー産業イベントの重要性は、欧州委員会副議長の Maroš Šefčovič 氏という著名な人物の参加によって、いっそう高まった。同氏は、会場で多くの業界代表者と会談し、EU のエネルギー計画について議論を交わした。

The smarter E Europe の新しい構成を作る際に、主催側はエネルギー産業の発展を十分に反映することができるよう抜本的な決定を下したことが、企業側から出展への承認を得る大きな力となった。「現在、エネルギー産業には、既存のシステムや様式を大きく変えるものが2つある。その一つは再生可能エネルギーとストレージシステムの組み合わせであり、二つ目は電気自動車と充電インフラだ。そして、それらすべてが一つのエコシステムの一部となっている」と、ABB 社 グローバルプロダクトマネジメント長である Leonardo Botti 氏は語る。「ソーラー発電とストレージ・電気自動車の充電装置の組み合わせといったソリューションすべてにおいて、進展の傾向が見られる。近年の業界発展は必然のことである。これまでソーラー産業は孤立していたが、今やエネルギー世界全体を包括する大きなエコシステムの一部だ」

「The smarter E Europe 会議」：分散化、デジタル化、セクターカップリング

このエコシステムの中心は、セクターカップリング（他部門結合）だ。電気、暖房、およびモビリティにおけるインテリジェントな相互接続は、引き続き進展していくはずだ。インフラのデジタル化は、ここで重要な役割を果たしている。このこは、Bloomberg New Energy Finance (BNEF) 創始者である Michael Liebreich 氏の開会の挨拶のメッセージにもあった。そして、セッション「New Energy World — Game Changers and Rising Stars」にて、同氏は 2018 年 6 月 20 日から 22 日にかけて初開催された「The smarter E Europe 会議」について紹介した。

国際会議では、セクターカップリング（他部門結合）、デジタル化、分散化に関する話題に焦点を絞った。また、同会議では国際市場における最新動向と発展についても話し合われた。2018 年 The Smarter E Europe の会議と併催イベントでは、約 1,800 人の参加者を集めた。

見本市の新たな構成、来場者、出展者、パートナーから高評価

The smarter E Europe の新しい構成は、来場者、出展者、パートナーから、以前と比べて圧倒的に良い反響であった。デジタル化によって生まれた可能性と、以前は独立していたセクターとが相互に結びつき、再生可能エネルギーやエネルギー貯蔵分野が発展したことで、強力な、変化、進歩、ビジョンが生まれた。そのおかげで、このコンセプトが成功したことは明らかだ。

「今日のようなペースで再生可能エネルギーの開発を進めていけば、もはやエネルギーについて心配する必要はなくなるだろう。当社 Smappee と業界全体で、家庭における太陽エネルギーの生成、貯蔵、使用を最適化し、地球を痛める心配なく、私たちが望む場所で電気を使うことができるよう尽力している。再生可能なエネルギーが豊富に用意され、私たちが望むことが何でもできるよう、より快適にしてくれるだろう」と、Smappee 社 CEO の Stefan Grosjean 氏は語り、「20 年後の世界では、それが実現していて欲しいと願っている」と結んだ。

ドイツ・ミュンヘンの The smarter E Europe 新パートナーたちも、イベントの結果に満足している。「新しい見本市の構成は業界に受けが良かった。太陽光発電技術が相互接続されたシステム、インテリジェントなソリューション、優れたハードウェアによって、最新のエネルギーの世界をいかに実現しているかを示すプラットフォームを、The smarter E Europe が提供してくれるからだ」とドイツソーラー協会（BSW-Solar）CEO である Carsten Körnig 氏は話す。そして、「当社事業所は、ハイレベルな新規の問い合わせ先の獲得や優れた取引の報告を挙げており、それが 2018 年の太陽光発電とストレージシステムに関する当社の見通しを確かなものになっている」と続けた。

また、主催者たちも喜んでいる。Solar Promotion 社 CEO、Markus Elsässer 氏は次のように話している。「素晴らしい反響を呼ぶことができたのはもちろんのこと、コンセプトも明らかに評価が良かった。我々が見て聞いたことのすべてが、当社が正しい道のりを歩んでいるということを証明してくれている。Freiburg Wirtschaft Touristik und Messe 社のマネージング・ディレクター、Daniel Strowitzki 氏も次のように付け加えた。「主催者として非常に嬉しく思うとともに、次回の The smarter E Europe 2019 を楽しみにしている」。

次回の The smarter E Europe は、2019 年 5 月 15 日から 17 日メッセ・ミュンヘンで開催される予定。

Intersolar EUROPE の詳細情報はこちらから: www.intersolar.de

ees EUROPE の詳細情報はこちらから: www.ees-europe.com

Power2Drive Europe の詳細はこちら: www.powertodrive.de

EM-Power の詳細はこちら: www.em-power.eu

THE SMARTER E の詳細情報はこちらから: www.thesmartere.de

資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

株式会社メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 e-mail: japan@intersolarglobal.com

URL: www.messe-muenchen.jp (日本語)